

宮 崎 県 感 染 症 週 報

宮崎県健康増進課感染症対策室・宮崎県衛生環境研究所

宮崎県第16週の発生動向

全数報告の感染症 (16週までに新たに届出のあったもの)

1類感染症：報告なし。2類感染症：結核2例。3類感染症：報告なし。
4類感染症：報告なし。5類感染症：報告なし。

	疾患名	報告保健所	年齢群	性別	病型	症状等
2類	結核	宮崎市	70歳代	女	肺結核	発熱
		日南	30歳代	女	無症状病原体保有者	—

定点把握の対象となる5類感染症

・定点医療機関からの報告総数は938人(定点当たり26.4)で、前週比133%と増加した。前週に比べ増加した主な疾患はインフルエンザとRSウイルス感染症と咽頭結膜熱であった。減少した疾患は水痘であった。

★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

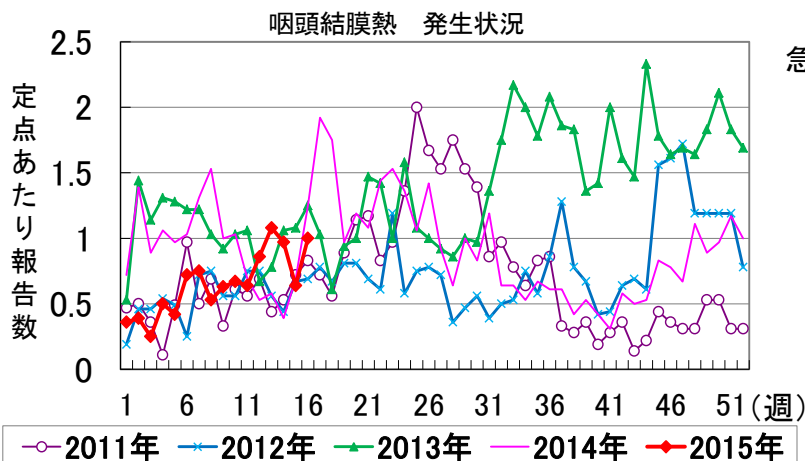
【咽頭結膜熱】

・報告数は36人(1.0)で、前週比157%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値*(0.88)の約1.1倍であった。日南(4.0)保健所からの報告が多く、保健所別及び年齢別割合の推移はグラフを参照。

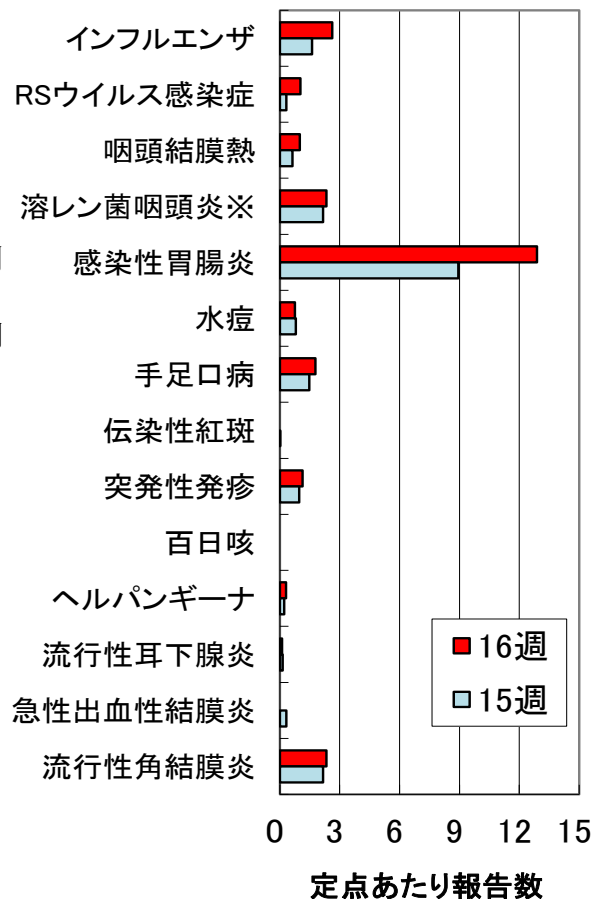
【感染性胃腸炎】

・報告数は464人(12.9)で、前週比144%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値*(15.2)の約0.9倍であった。年齢別割合の推移はグラフを参照。

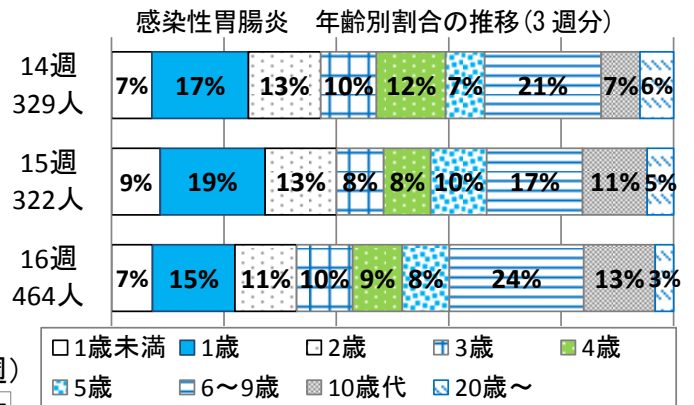
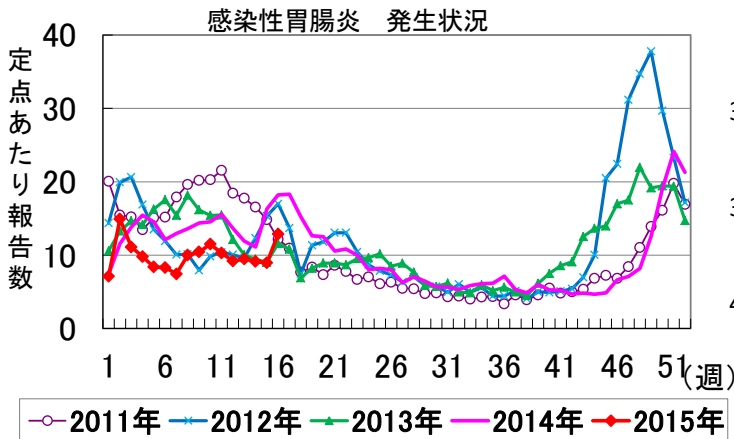
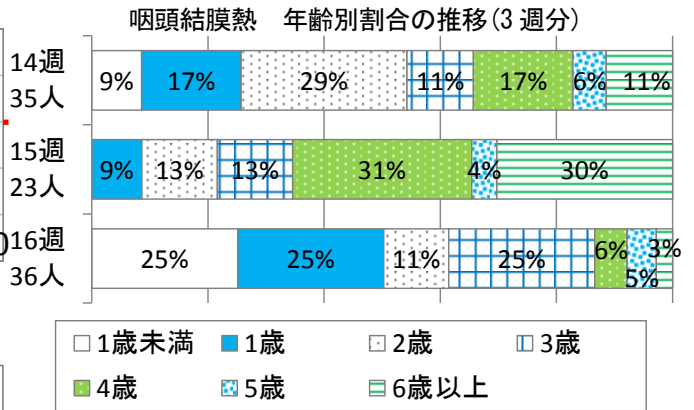
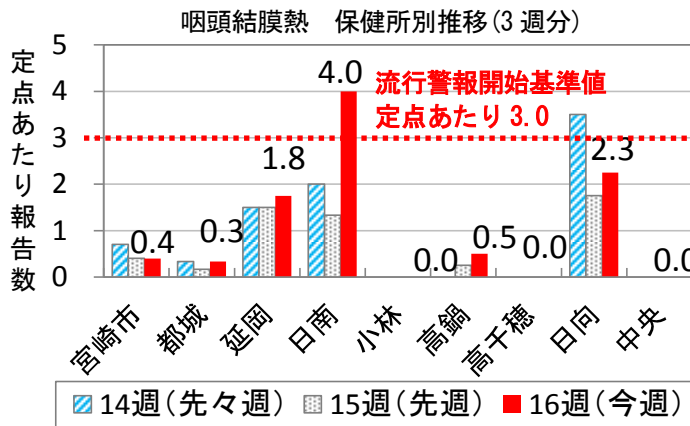
* 過去5年間の当該週、前週、後週(計15週)の平均値



《前週との比較》



※ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



★流行警報・注意報レベル基準値超過疾患★

保健所名	流行警報・注意報レベル基準値超過疾患
宮崎市	なし
都城	なし
延岡	なし
日南	咽頭結膜熱(4.0)
小林	手足口病(9.7)
高鍋	なし
高千穂	なし
日向	なし
中央	なし

* 流行警報レベル開始基準値 *

- ・咽頭結膜熱(3.0)
- ・手足口病(5.0)

★基幹定点からの報告★

○感染性胃腸炎(ロタウイルス)：日向保健所管内で1例報告された。
1~4歳で、原因病原体の群別不明。

□ 病原体検出情報(衛生環境研究所微生物部 平成27年4月20日までに検出)

★細菌

同定細菌名	年齢	性別	採取月日	臨床症状等	検出材料	同定日
EPEC(OUT:HNM)	20歳代	女	2015.4.4	—	便	2015.4.15
<i>Escherichia.albertii</i>	5~9歳	女	2015.4.9	—	便	2015.4.15

○20代女性から腸管病原性大腸菌(EPEC)が分離された。EPECは血清型による分類ではなく、eae(インチミン遺伝子)陽性のST/LT/VTを持たない大腸菌と定義されている。なお、5~9歳女児から分離された*Escherichia.albertii*もEPECと同じくeaeを保有しており、特徴的な生化学性状がないことからEPECとの鑑別が難しく、遺伝子検査を実施しなければ同定は困難である。

★ウイルス

同定ウイルス名	年齢	性別	採取月日	臨床症状 等	検出材料	検出日
インフルエンザAH3	5～9歳	女	2015.03.10	インフルエンザA、38℃、上気道炎	鼻汁	2015.04.10
ライノウイルス	0～4歳	女	2015.03.31	呼吸器感染症疑い、40℃、上気道炎、 胃腸炎(下痢)、咳嗽、鼻汁 VSD、PSVT	咽頭ぬぐい液	2015.04.07
ライノウイルス	0～4歳	女	2015.03.31	呼吸器感染症疑い、百日咳疑い 上気道炎(咽頭炎)、咳嗽、鼻汁 先天性喘息	咽頭ぬぐい液	2015.04.07
ライノウイルス	0～4歳	女	2015.04.13	肺炎、39℃、下気道炎(肺炎)	咽頭ぬぐい液	2015.04.15
ヒトメタニューモウイルス	0～4歳	女	2015.03.31	喘息様気管支炎、下気道炎、喘息 連続性咳嗽、チアノーゼ	咽頭ぬぐい液	2015.04.07
ヒトメタニューモウイルス	0～4歳	男	2015.03.31	肺炎、40℃、下気道炎	咽頭ぬぐい液	2015.04.07
ヒトメタニューモウイルス	0～4歳	女	2015.03.31	肺炎、40℃、上気道炎、下気道炎	咽頭ぬぐい液	2015.04.07
ヒトメタニューモウイルス	0～4歳	女	2015.04.01	急性気管支炎、39℃、下気道炎	咽頭ぬぐい液	2015.04.07
ヒトメタニューモウイルス	0～4歳	男	2015.04.10	気管支炎、39.5℃、熱性けいれん	鼻汁	2015.04.15
ヒトメタニューモウイルス	0～4歳	女	2015.04.13	肺炎、39℃、下気道炎	咽頭ぬぐい液	2015.04.15

○インフルエンザ A と診断された小児からインフルエンザ AH3 型が分離された。

○呼吸器症状を伴う乳幼児 3 名からライノウイルスが検出された。うち 1 名は肺炎を伴う重症例である。ライノウイルスは 33 度でしか増殖しないとされ、そのため通常ライノウイルスによる炎症は上気道に限局される。一方で、気道過敏性の亢進が起こっている場合などでは、下気道にも炎症が及び、気管支炎や肺炎など重症化することもある。

○呼吸器症状を伴う乳幼児 6 名からヒトメタニューモウイルスが検出された。当所における 1 月から 4 月上旬までの検出数は、1 月 1 件、2 月 7 件、3 月 17 件、4 月上旬 3 件であり、3 月に急激に増加している。ヒトメタニューモウイルスの流行時期は 3 月から 6 月であり、4 月上旬の検出数はまだ少ないが今後増える可能性があるため、注視する必要がある。

📊 全国第 15 週の発生動向

□ 全数報告の感染症（全国第 15 週）

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	317 例				
3類感染症	細菌性赤痢	5 例	腸管出血性大腸菌感染症	9 例	腸チフス	1 例
	パラチフス	1 例				
4類感染症	E 型肝炎	2 例	A 型肝炎	3 例	つつが虫病	3 例
	デング熱	4 例	マラリア	1 例	レジオネラ症	10 例
5類感染症	アメーバ赤痢	11 例	ウイルス性肝炎	4 例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	14 例
	急性脳炎	4 例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	9 例	後天性免疫不全症候群	15 例
	ジアルジア症	1 例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2 例	侵襲性髄膜炎菌感染症	3 例
	侵襲性肺炎球菌感染症	39 例	水痘（入院例）	2 例	梅毒	47 例
	播種性クリプトコックス症	2 例	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	2 例	風しん	2 例
	麻しん	3 例				

□ 定点把握の対象となる 5 類感染症

定点医療機関当たりの患者報告総数は前週比 94%とやや減少した。今週増加した主な疾患は手足口病とヘルパンギーナで、減少した主な疾患はインフルエンザと水痘であった。

手足口病の報告数は 1,704 人(0.54)で、前週比 120%と増加し、例年同時期の定点当たり平均値*(0.24)の約 2.3 倍であった。島根県(3.9)、佐賀県(2.8)、沖縄県(2.4)からの報告が多く、年齢別では 1～2 歳が全体の約 6 割を占めた。

伝染性紅斑の報告数は 1,411 人(0.45)で、前週比 98%とほぼ横ばいであった。例年同時期の定点当たり平均値*(0.26)の約 1.7 倍であった。滋賀県(1.2)、千葉県(0.97)、東京都(0.91)からの報告が多く、年齢別では 4～6 歳が全体の約半数を占めた。

宮崎県 感染症情報

(72定点医療機関)

2015年 第16週(4月13日～4月19日)

疾病名		第15週	第16週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	95	155	23	24	31	44	27	2	1	3	
	定点あたり	1.61	2.63	1.44	2.40	4.43	8.80	5.40	0.33	0.50	0.50	0.00
RSウイルス 感染症	報告数	12	37	7	1	15			5		6	3
	定点あたり	0.33	1.03	0.70	0.17	3.75	0.00	0.00	1.25	0.00	1.50	3.00
咽頭結膜熱	報告数	23	36	4	2	7	12		2		9	
	定点あたり	0.64	1.00	0.40	0.33	1.75	4.00	0.00	0.50	0.00	2.25	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	78	84	21	13	21	2		1		24	2
	定点あたり	2.17	2.33	2.10	2.17	5.25	0.67	0.00	0.25	0.00	6.00	2.00
感染性胃腸炎	報告数	322	464	158	70	22	35	56	51	14	48	10
	定点あたり	8.94	12.89	15.80	11.67	5.50	11.67	18.67	12.75	14.00	12.00	10.00
水痘	報告数	29	27	7	2	8	3		4		1	2
	定点あたり	0.81	0.75	0.70	0.33	2.00	1.00	0.00	1.00	0.00	0.25	2.00
手足口病	報告数	53	64	17	13			29	5			
	定点あたり	1.47	1.78	1.70	2.17	0.00	0.00	9.67	1.25	0.00	0.00	0.00
伝染性紅斑	報告数	1										
	定点あたり	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	35	41	12	6	10	1	5	2		3	2
	定点あたり	0.97	1.14	1.20	1.00	2.50	0.33	1.67	0.50	0.00	0.75	2.00
百日咳	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	8	11	2	7	2						
	定点あたり	0.22	0.31	0.20	1.17	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	報告数	5	4		2	1					1	
	定点あたり	0.14	0.11	0.00	0.33	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00
急性出血性結膜炎	報告数	2										
	定点あたり	0.33	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	13	14	13	1							
	定点あたり	2.17	2.33	4.33	0.50	0.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ肺炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数		1								1	
	定点あたり	0.00	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		1.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

上段:報告数
下段:定点あたり報告数

●全数把握対象疾患累積報告数(2015年第1週～16週)

2類感染症	結核	67例(2)					
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	1例					
4類感染症	A型肝炎	1例	つつが虫病	3例	マラリア	1例	
	ウイルス性肝炎	2例	急性脳炎	1例	クロイツフェルト・ヤコブ病	1例	
5類感染症	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	3例	後天性免疫不全症候群	2例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1例	
	侵襲性肺炎球菌感染症	2例	梅毒	2例	播種性クリプトコックス症	2例	
	破傷風	1例					

()内は今週届出分、再掲